

安倍政権の暴走を許すな！！

集団的自衛権行使容認の「閣議決定」に強く抗議する！

安倍政権は1日、集団的自衛権の行使を禁じてきた憲法解釈を変え、行使を認める新たな解釈を閣議決定した。

安倍首相は記者会見で「国民の命と平和な暮らしを守るため」と強調しているが、集団的自衛権の行使は我が国が攻撃されていないのに、他国の戦争に参加することであり、戦後一度も行ってこなかった海外での武力行使を可能とするものである。これにより、報復攻撃を受けることは必至だ。「戦争に巻き込まれない」とする首相の発言は全くのマヤカシである。

「国際紛争の解決手段として武力の行使を放棄する」という憲法第9条の崇高な理念を踏みつけ、再び「戦争のできる国」へと大きく舵を切った事を意味し、世界に冠たる平和憲法は最大の危機を迎えた。

こうした事態に強い危機感を抱いて反対の声も次第に拡がり、官邸前抗議行動も連日のように展開され、1日の抗議には急遽だったが新幹線地本の多くの組合員OBも参加した。安倍政権の暴走を許さず、「戦争のできる国」づくりに反対する市民・労働者と固く連帯し、抗議の声をさらに上げていこう！

